

百舌欄

扇山のエゾハルゼミ

先号 VOL. 2 NO. 4~5、p. 206 に扇山の昆虫と題して、小生の一文が載っている。そのうちエゾハルゼミがないらしいと記していたが、1954—1955両年の5月末採集に行つたとき若干その鳴声を耳にした。1954年7月に行つたときはやはり聞くことができなかった。多分出現期が他所に比し短かく、個体数が少な

いのであろう。(奥谷禎一)

篠山地方のギフチヨウ

今日まで、丹波地区では氷上郡にのみ生棲することが知られていたが、今年(1955)5月、本学の遺伝研究室の小野一氏が小金嶽より採集して来たミヤコアオイに着いているギフチヨウの幼虫を見出した。それで、多紀郡にもギフチヨウがいることになり、やつと一人前(?)になつた次第である。(奥谷禎一)